

令和6年度 学校運営協議会委員の皆様からの意見

たくさんのご意見をいただきました。一部ご紹介させていただきます。

- ・教育目標の「えがお・げんき・めあて」について細かな具体的方策が示されているので、教職員が同じ方向に向かって活動できていると思います。さらに共通理解、共通行動に意識を高めていくと良いと思います。
- ・ICTの活用はこれからの社会で欠かせないものになっていく。一方、漢字や計算は繰り返し書くことで習得につながると考えます。どちらも有効的に活用ができると良いと思います。
- ・教員間におけるICTスキルの差の是正が必要と感じる。それらが児童にも影響すると思っています。
- ・挨拶について課題があるとの評価ですが、坪井小学校の児童はみな元気に挨拶してくれるとの印象が強いです。また職員間の情報共有が円滑に行われ、お互いに協力しながら指導に当たることができたとのことですのでこれからも継続していただければと思います。児童数が多いので様々な課題があるとは思いますが今後とも適切な対応をお願いします。
- ・スクールガードの皆さんに感謝します。安全安心の登校、安全安心の学校生活、安全安心の下校、これが学校の目指す安全管理だと思います。不審者はいつどのようなタイミングで、誰が遭遇するかわからないため訓練を受けられるのは良いと思う。放課後等の過ごし方は家庭や地域の協力が必要だと考える。
- ・児童数が多いため、遊ぶ場所などの制限があるのは仕方のないことだと思われる。その中で工夫をして遊びや授業時数を確保していただきたい。
- ・同じ集団の中で一緒に生活をするにあたり、個別に指導や配慮が必要な児童はいると思われる。専門の先生からの助言等を、学校全体が望ましいが学年間だけでもしっかり共有できると良い。今後も引き続き、関係機関との連携を図りながら改善を図っていただきたいと思います。
- ・ICT機器も日々進化しているので教職員のスキルアップの必要性は増すばかりと思います。これからも効果的な研修をお願いします。
- ・本を読む習慣は引き続き指導に当たってほしい。一方で読む習慣があまりない児童へのアプローチが明確に見えてくると良い。
- ・PTAと連携して活動を行い良い関係を築いている。地域の人やスクールガードの人たちと良い関係を築いている。積極的に対応している。